

エアマットカーテン

施工要領書



輸入総発売元・問い合わせ先
イワタニ・ケンボロー株式会社

岩谷産業株式会社
東京本社アグリバイオ部
TEL03(5405)5922 FAX03(5405)5635

札幌営業所	TEL011(841)9501	FAX011(841)9502
東北営業所	TEL0197(22)8301	FAX0197(22)8304
東京営業所	TEL03(3668)5360	FAX03(3668)5368
大阪営業所	TEL06(6536)6431	FAX06(6536)6291
九州営業所	TEL0985(23)5543	FAX0985(23)5561

Iwatani

～ はじめに ～

このたびは、エアマットカーテンをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

この製品は、高断熱と高气密を兼ね備えたカーテンシステムです。また通常カーテン(二重カーテン)としてのご使用やウインドウレス式畜舎の空調制御盤等と組み合わせて使用されることで停電時において高度なフェールセーフ装置としても最適です。

本書の内容に関しましては、改良その他の理由により将来予告なしに変更することがあります。お買い上げの製品または本書の内容につきまして、ご不明な点お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売・代理店または、当社各営業所までお問合せください。

保証条件

納入品の保証条件につきましては、見積書、契約書、カタログ、仕様書等に別段の定めがない場合、次の通りとさせていただきます。

1. 保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後半年とします。

2. 保証範囲

上記期間中に納入者側の責により故障または破損を生じた場合は、その機器の故障部分、資材の破損部分の交換、または修理を納入者側の責任においておこないます。

但し、次の事項に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- (1) 使用者側の不適当な取り扱いによる場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理の場合。
- (4) その他天災、災害などで納入者側の責にあらざる場合。
- (5) 取付工事時の破損(但し、納入業者工事は除く)

尚、本保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦願います。

- 1) 本書の内容は予告なく変更することがあります。
- 2) 本製品を運用した結果については、いかなる件についても責任を負いかねますので予めご了承願います。

【エアマットカーテンセット内容】

	部 材 名	仕 様 等	数 量
1	エアマットスタート部セット	エアマットスタート部 1 台 エア供給ファンユニット(*注) 1 台 ファン用配線・50cm 1セット エア供給ホースセット 1セット	1式
2	エアマットエンド部		1台
3	エアマットチューブ	高さ：各型式×幅：ユーザー指定寸法分	1本
4	上部・下部ガーター	上・下セット L=2mもの必要分	1式
5	フロントガイドセット	ユーザー指定寸法÷1mピッチ 1セット フロントガイド取付用ボルト・ナット 1セット	1式
6	水抜きスペーサー	必要数：下部ガーター取付ビス箇所分	1式
	本製品に含まれない資材 (現場支給品)	亀甲金網 (#18×16または、#18×18) 外壁取合部 水切り等金物類 コーキング材 本製品を畜舎に取り付けるビスまたは釘類	一切 別途

* エア供給ファン仕様

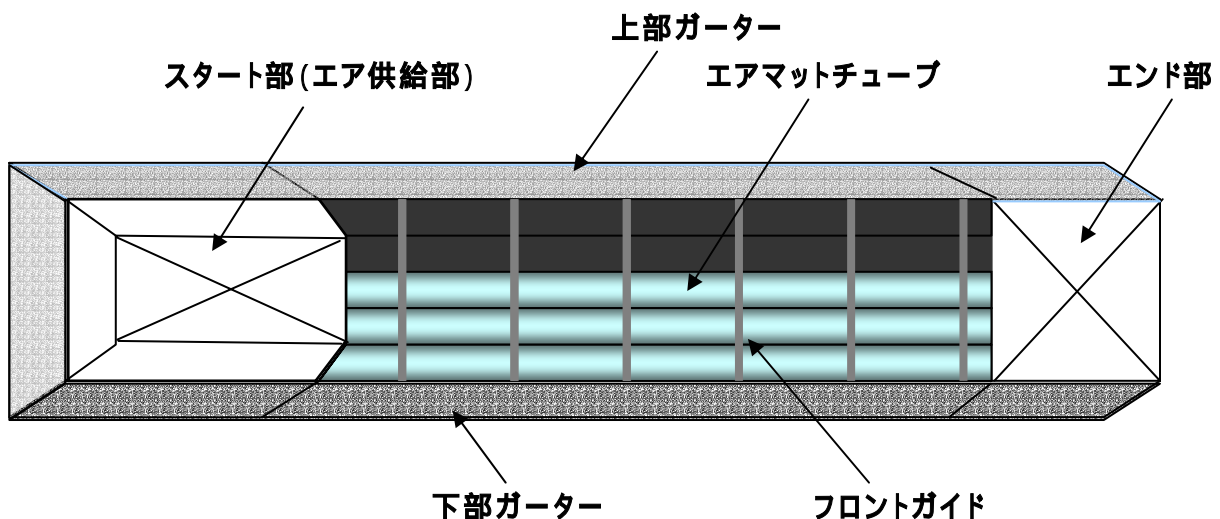
標準装備 200V単相 55W

(オプション 100V単相 55W)

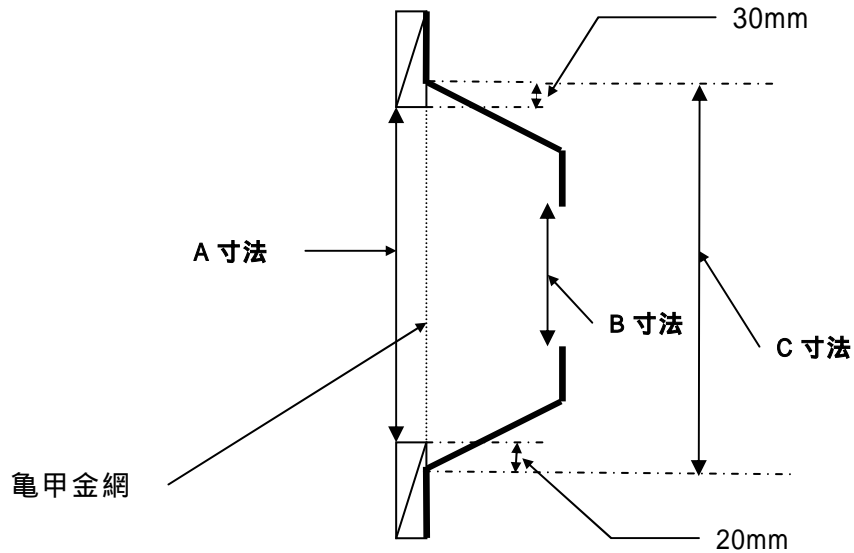
* スタート部、エンド部、ガーター材質

塗装亜鉛めっき鋼板使用

【各部の名称】



【エアマットカーテンの型式と寸法】



型式	寸法	A 寸法 (mm)	B 寸法 (mm)	C 寸法 (mm)
型 (4段・600巾)		550	350	600
型 (5段・750巾)		700	500	750
型 (6段・900巾)		850	650	900
型 (7段・1050巾)		1000	800	1050
型 (8段・1200巾)		1150	950	1200

- * エアマットチューブの材質:農POフィルム
- * エアマットチューブの構造:遮光・遮熱層を透明層で挟んだ5層構造

エアマットチューブは、農ポリフィルムを使用しておりますので施工時の傷などの破損には十分に気をつけてお取り扱い下さい。

- * 製品の型式設定は、用途に応じた開口高さ寸法(A寸法)で決定して下さい。尚、桁行き方向につきましては、お客様の任意の寸法設定が可能です。

*** 製品発注は……… 型式番号と桁行き方向の寸法を指示して下さい。**

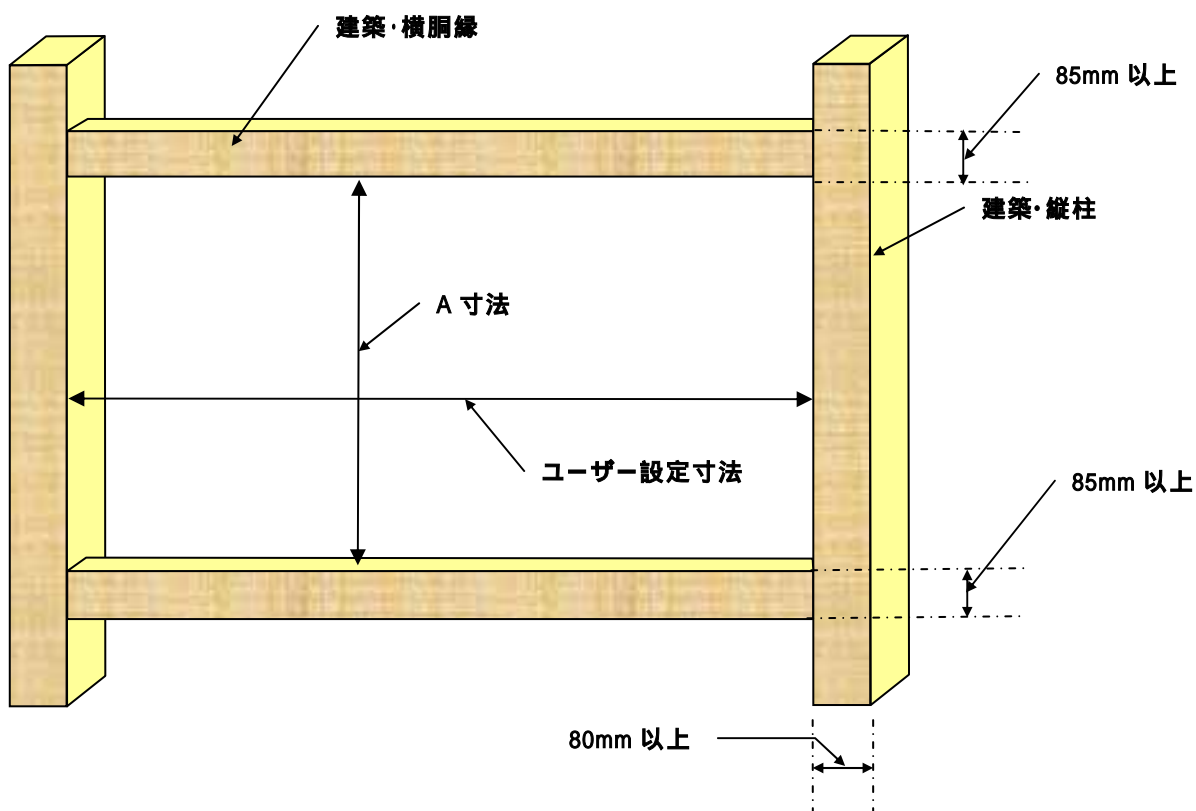
- 施 工 手 順 -

(ステップ - 1)

取り付けをおこなう建物に開口を開けます。

高さ寸法は、別表 A 寸法、幅寸法は、ユーザー設定寸法。

【エアマットカーテンの建物取付開口部分】



- * 建築・縦柱と建築・横胴縁の仕上げ面は、面一にして下さい。
- * 建築・縦柱は、巾80mm 以上のものをお使い下さい。
- * 建築・横胴縁は、巾85mm 以上のものをお使い下さい。
- * 縦柱及び横胴縁の材質は、木材また鋼材どちらでもかまいません。施工しやすい部材をお選び下さい。
- * エアマットスタート部及びエアマットエンド部は、取付縦胴縁と横胴ブチ内に必ず納めるように取付けて下さい。(上部図面の枠内に納める)

(ステップ - 2)

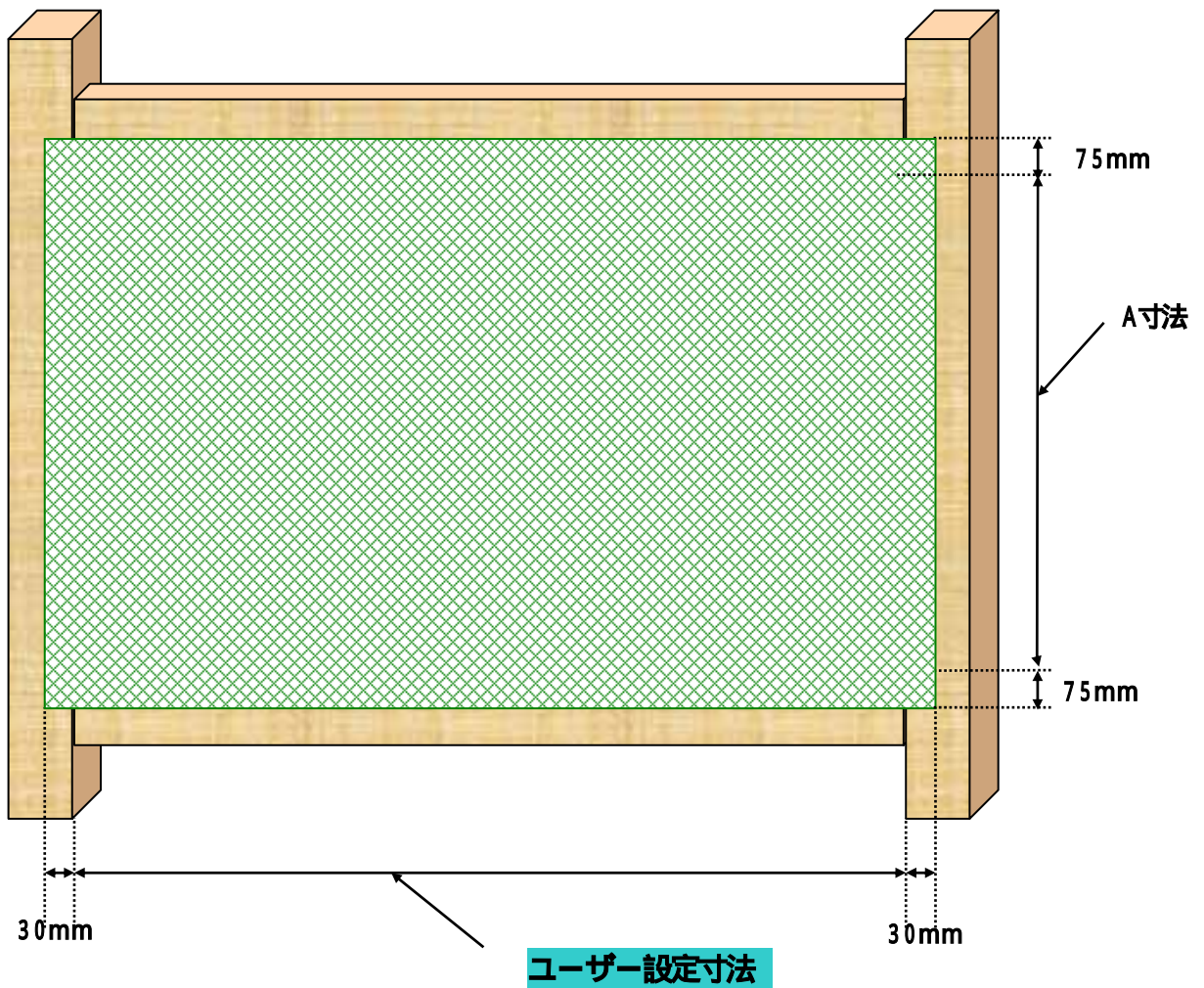
亀甲金網を取り付けます。(付属品ではありませんので、お客様ご自身でご調達して下さい。)

高さ: A 寸法 + 150mm 以上 (上部 75mm + 下部 75mm)

長さ: ユーザー寸法 + 60mm 以上 (スタート部 30mm + エンド部 30mm)

縫い合わせ部分が、エアチューブに刺さらないように気をつけて取り付けを行って下さい。

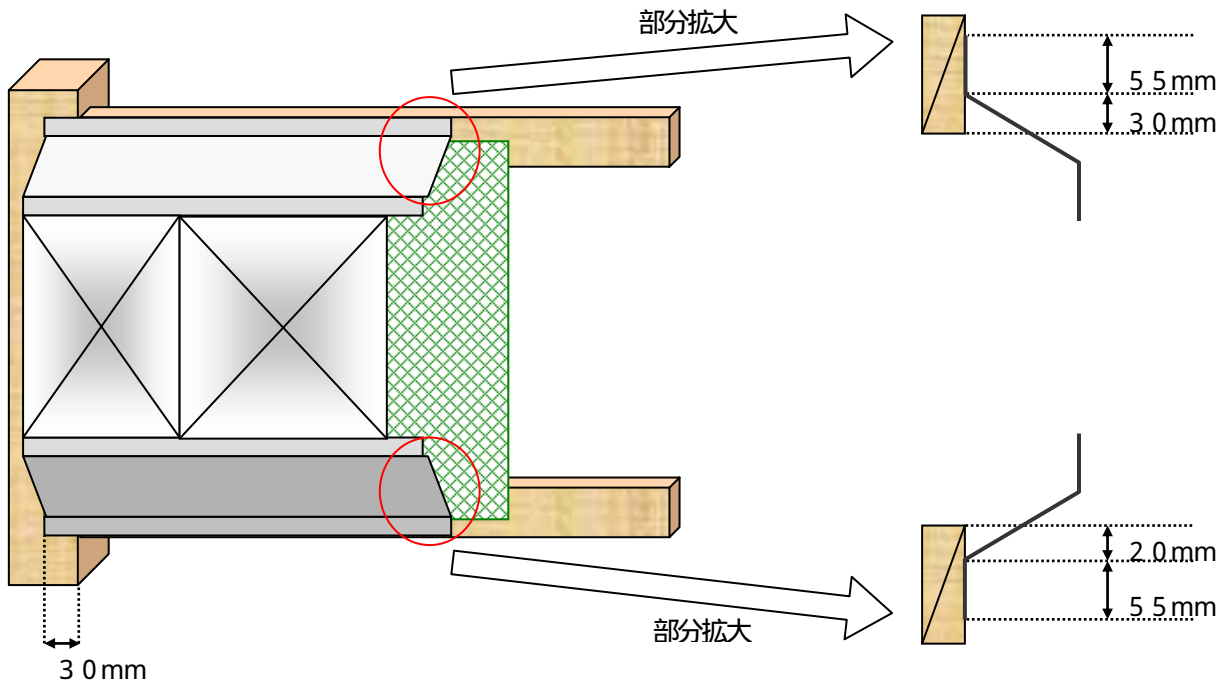
*亀甲金網が内側にたわまないように縦柱を取り付けて下さい。



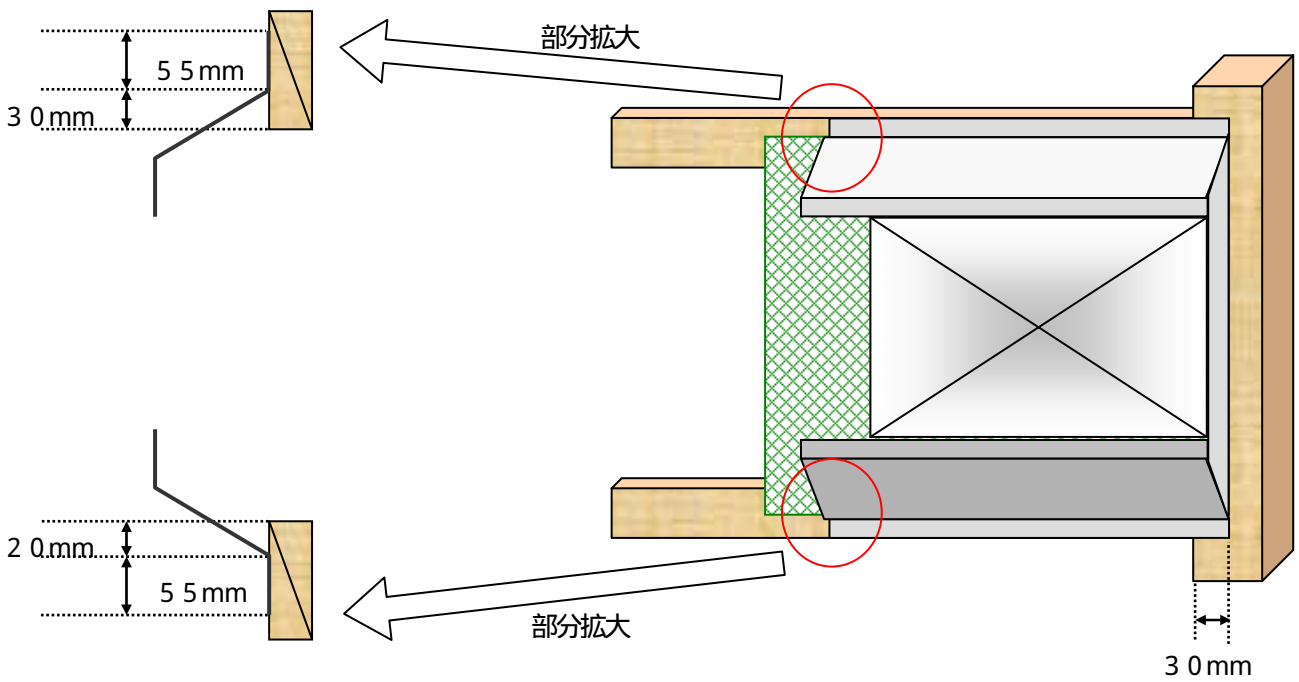
(ステップ - 3)

- ・エアマットスタート部及びエアマットエンド部の取付

エアマットスタート部



エアマットエンド部



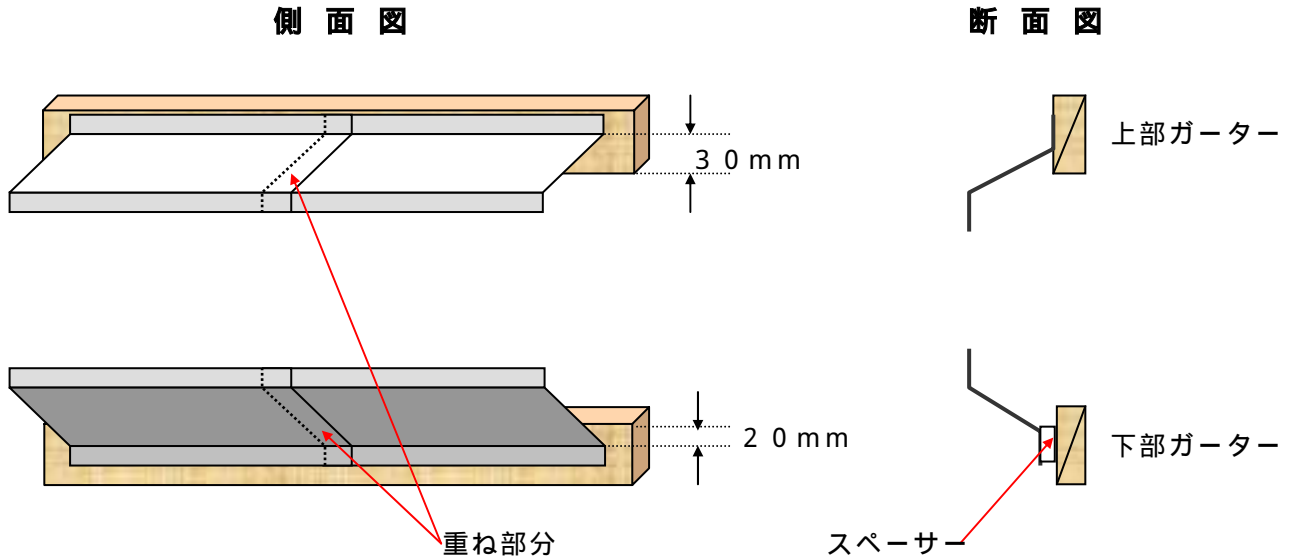
〈ステップ - 4〉

・上部、下部ガーターの取り付け

ユーザー設定寸法に収まるように、端末を切断します。

上下ガーターは、必ず重ねて取り付けをおこなってください。

下部ガーター取り付け時に、ガーターと取り付け材の間に水抜きスペーサーを挟み、取り付けをおこなってください。



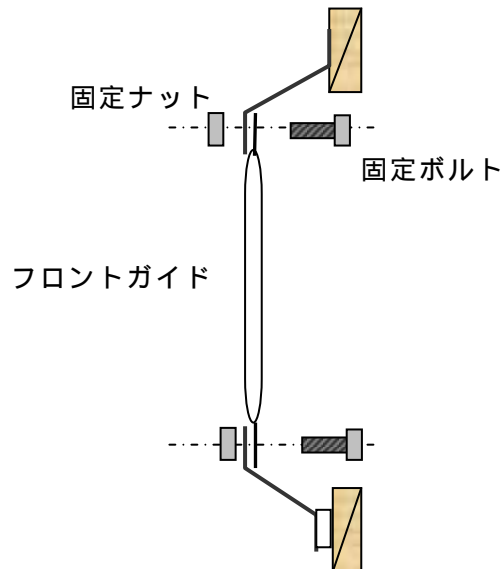
***スペーサー取り付け: 下部ガーターに両面テープ等で貼り付けてから施工した方が容易です。**

〈ステップ - 5〉

・フロントガイドの取り付け

フロントガイドは、各型式により長さは決まっていますので上部ガーターと下部ガーターのフロントガイド固定用穴で固定してください。

付属のボルトは、必ず内側から差込み外側で付属ナットで固定して下さい。



〈ステップ - 6〉

* エアマットチューブの装着について

上部ガーターに、フロントガイドを直角に取り付けます。

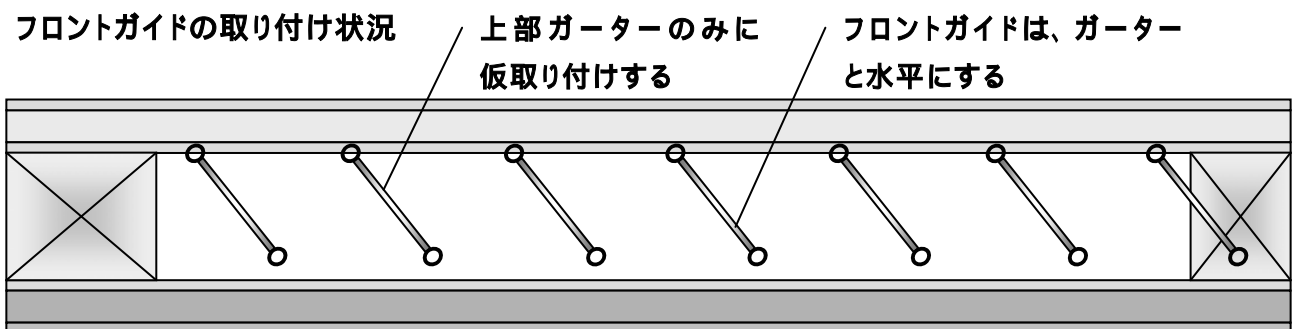
フロントガイド内にエアマットチューブを均等になるように装着します。

絶対に引き摺ったり、無理に引張るようなことはしないで下さい。また、尖ったものやボルト等に引っ掛けて破かないように細心の注意を払って下さい。

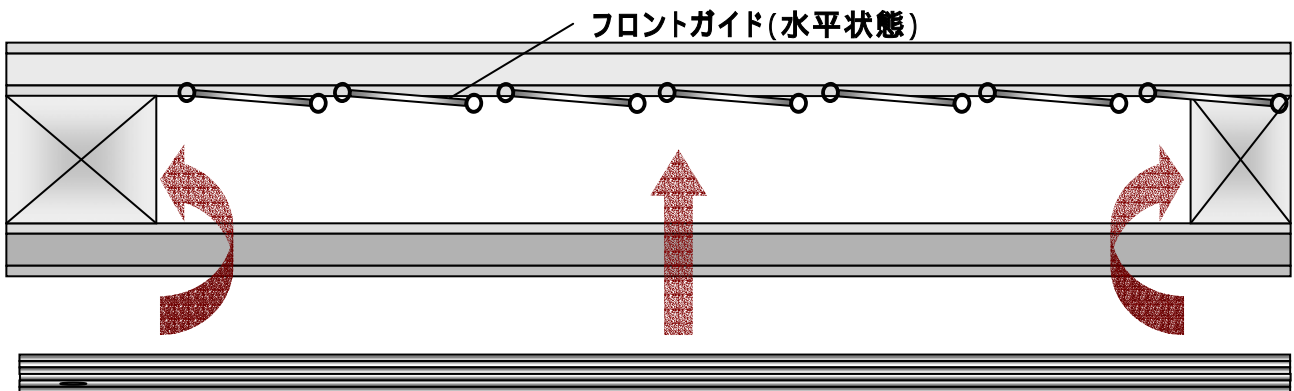
エアマットチューブ装着後に、フロントガイドを下部ガーターに取り付けます。

チューブ挿入前に、〈ステップ - 7〉のエアマットチューブへのカットをおこない、エアマットチューブ固定用キャップをエアマットチューブへ、のり付けしておくことをお勧めいたします。

フロントガイドの取り付け状況



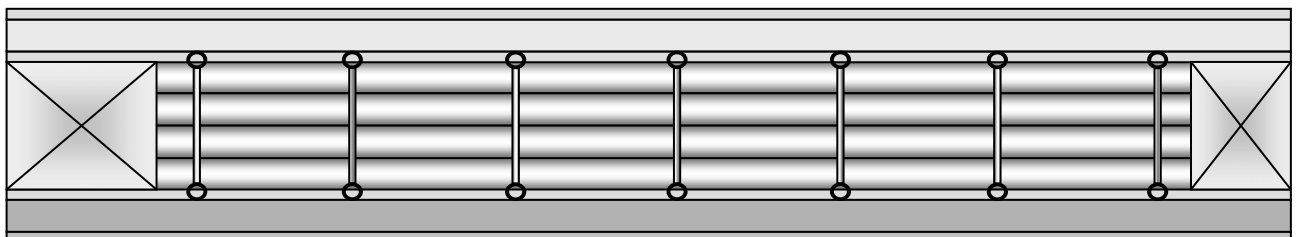
チューブの装着状況



* スタート部とエンド部へチューブ末端部を、本体すべてをフロントガイド内に入れ込む

装着完了(エア供給状態)

チューブを挿入してからフロントガイドを下部ガーターに取付ける。



〈ステップ - 7〉

・エアマツチューブの取り付け

エアマツチューブの上下について

チューブ圧着部分が底部になるようにします。

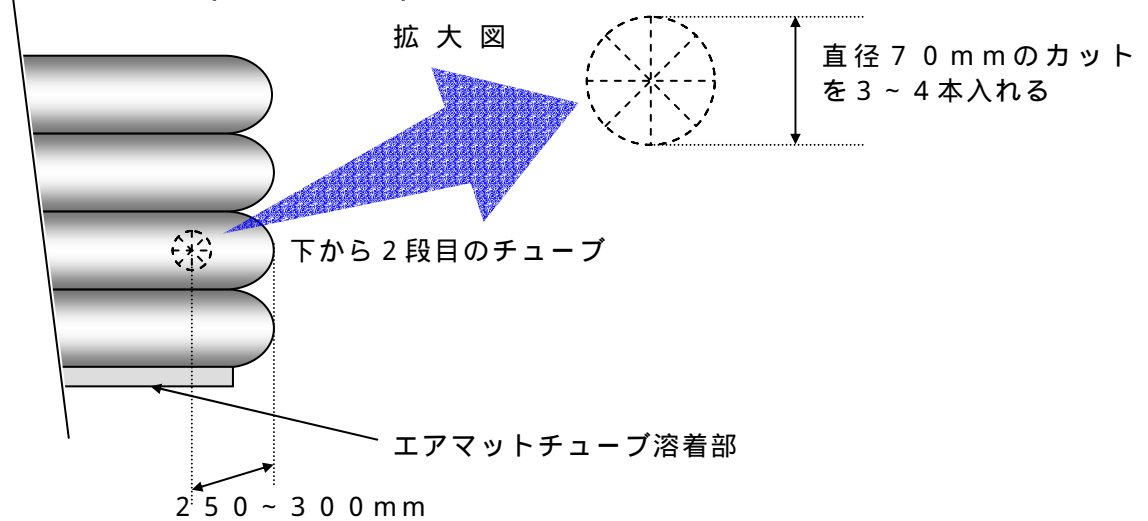
エアマツチューブに取り付けるための穴を開けます。

穴あけ部分は、チューブ底部から2段目、外側から250mm～300に穴を開けます。

穴は、直径70mmの放射線状にカットします。

エアマツスタート部のエア供給用ホースを取り付けます。

エアマツチューブ端部(スタート部側)



*エアマツチューブ溶着部は、必ず下側にして下さい。上部側にしますとエアマツチューブの膨らみに支障が出ます。

エアマツスタート部・エア供給ホース接続部

*固定キャップをエアマツチューブの内側に入れてチューブカット部分をのり付けしてから、挟み込むようにして固定します。

